

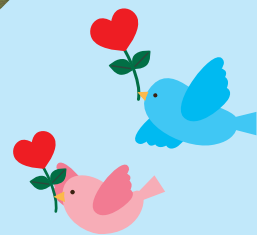


第74回

晴れの国 光で育つ 緑の心

# 全国植樹祭 岡山 2024

## 大会プログラム



「第74回全国植樹祭 岡山2024」の模様はYouTubeでの生配信とRSKラジオ (AM1494kHz&FM91.4MHz) で生中継を行うほか、後日、NHKテレビで全国放送を行います。(6/2(日)午前11:00~)

開催日

令和6年 5/26日

式典会場

ジップアリーナ岡山(岡山市)

サテライト会場

GREENable HIRUZEN(真庭市)

主催



公益社団法人  
国土緑化推進機構  
National Land Afforestation Promotion Organization



岡山県  
OKAYAMA PREFECTURE





# 目次

式典スケジュール	2
開催概要	3
式典会場	5
植樹行事	7
式典紹介	9
大会宣言	13
感謝状・記念切手贈呈	14
令和6年用 国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクール	15
令和5年度 緑化功労者	16
令和5年度 全日本学校関係緑化コンクール	17
岡山県緑化関係表彰	18
ECO & MOK ハレひろば	19
これまでの歩み	21
会場全体図とサテライト会場	22

## 【表紙写真】

- ①特別史跡 旧開谷学校（備前市）
- ②ヒノキ人工林（新見市）
- ③備中神楽（国指定重要無形民俗文化財）
- ④高梁川
- ⑤備中国分寺（総社市）
- ⑥蒜山高原とジャージー牛（真庭市）
- ⑦瀬戸内海と瀬戸大橋
- ⑧清水平桃（栽培面積全国一位：R3）
- ⑨ピオーネ（栽培面積全国一位：R3）
- ⑩岡山城と岡山後楽園（岡山市）



## 歓迎の挨拶



岡山県知事

伊原木 隆太

本日、「晴れの国 光で育つ 緑の心」を大会テーマに、第74回全国植樹祭を多くの御支援、御協力のもと、盛大に開催できますことに対しまして深く感謝申し上げますとともに、全国各地から御出席いただきます約2,000人の招待者の皆さまを心から歓迎いたします。

本県は、中国山地に源を発し、豊かな水をたたえる三大河川（吉井川、旭川、高梁川）が風光明媚な瀬戸内海に注いでおり、県土を潤すとともに、多様な自然や文化が育まれております。また、県土の7割を豊かな森林が占めており、中でもヒノキは、全国トップクラスの生産量を誇っており、中高層建築物等への新たな需要が期待されるCLTの製造や利活用も進んでおります。第74回全国植樹祭の開催を契機に、未来に向けて多様で豊かな森林を守り育て、人と森林の理想的な関わりへつなげていく大会といたします。

第74回全国植樹祭の開催にあたり、御協力、御尽力いただいた関係者をはじめ、大会の趣旨に御賛同いただき御支援、御協力いただいたすべての皆さまに厚く御礼を申し上げ、歓迎の挨拶とさせていただきます。

# 式典スケジュール



プロローグ		9:54 ~ 10:52
開催市長挨拶	岡山市長	
大会概要・式典会場等紹介		
プロローグアトラクション	～ <sup>もり</sup> 森林の軌跡～	
感謝状贈呈	「大会テーマ」「シンボルマーク」「大会ポスター原画」感謝状贈呈	
記念切手贈呈	国土緑化運動記念切手贈呈	
記念式典		10:53 ~ 11:55
天皇皇后両陛下御入場	御先導：岡山県知事 お出迎え：大会会長、(公社)国土緑化推進機構理事長	
開会のことば	(公社)国土緑化推進機構副理事長	
国歌独唱	海上自衛隊東京音楽隊 2等海曹 三宅由佳莉	
黙とう		
主催者挨拶	大会会長、岡山県知事	
天皇陛下のおことば		
表彰	緑化功労者等への表彰	
苗木の贈呈	贈呈：岡山県立勝間田高等学校 受贈：国務大臣	
天皇皇后両陛下 お手植え・お手播き 代表者記念植樹	御先導：(公社)国土緑化推進機構理事長、岡山県知事 介添え：みどりの少年隊、岡山県立勝間田高等学校、岡山県立興陽高等学校	
メインアトラクション	～ <sup>もり</sup> 森林への想い～	
大会宣言	(公社)国土緑化推進機構理事長 みどりの少年隊、岡山県立勝間田高等学校、岡山県森林組合連合会	
リレーセレモニー	次期開催県(埼玉県)へ木製地球儀の引継ぎ	
閉会のことば	岡山県議会議長	
天皇皇后両陛下御退場	御先導：岡山県知事	
エピローグ		11:56 ~ 12:28
エピローグアトラクション	～ <sup>もり</sup> 豊かな森林を次世代へ～	

※時間は変更となることがあります。



# 開催概要



## 開催理念

私たちは、第74回全国植樹祭の開催を通じて、「豊富な森林資源の循環利用」を進めるとともに、森林の持つ公益的機能の確保に努めます。

また、県民一人ひとりの緑化意識のさらなる醸成を図り、豊かな自然を守り育てるための県民運動を拡大する契機とし、みどりあふれる郷土を未来の子どもたちへつないでまいります。併せて、本県の歴史・文化など数多くの魅力を全国に発信します。

## 岡山県の特徴を活かした大会の基本方針

### 1 未来に向けて多様で豊かな森林を守り育て、人と森林の理想的なかかわりへつなげていく大会

- 豊富な森林資源の循環利用による林業の成長産業化の実現に向けて、「伐って・使って・植えて・育てる」という林業のサイクルを活性化させるとともに、少花粉スギ・ヒノキ苗木による植替えや木材・木質バイオマスの利用を通じて、森林の公益的機能の確保を図ります。
- 環境問題への関心の高まりから、県内各地で、森林保全活動に取り組むボランティア団体や企業等が増えています。今後、全国植樹祭に向け、より多くの県民の皆さまに参画いただきながら開催の機運を盛り上げてまいります。また、この大会を契機として、緑化意識の醸成を図り、豊かな森林の緑をよりよい姿で将来へ引き継いでいきます。

### 2 岡山県の豊かな自然や歴史・文化等の魅力発信

- 中国山地、瀬戸内海、三大河川など多彩で豊かな自然や、本県の気候風土に育まれた歴史・文化など数多くの魅力を全国に発信します。
- 県外から訪れる多くの参加者に対して、関係者はもとより県民全体で「おもてなしの心」で対応し、岡山県にまた来たいと思われるような「温かみ」のある大会とします。



# 式典会場・サテライト会場・周期イベント会場・地域植樹会場等位置図

- 式典会場 : ジップアリーナ岡山 (岡山市)
- サテライト会場 : GREENable HIRUZEN (真庭市)
- PR 会場 : イオンモール倉敷 (倉敷市)



● … 式典会場・サテライト会場・PR 会場  
 ● … 周期イベント会場  
 ● … 地域植樹会場  
 ■ … 全市町村参画による記念植樹、木製地球儀巡回展示参加市町村

# 式典会場



## 式典会場等概要

JR岡山駅から約 1.5kmの岡山県総合グラウンド内に位置し、メインアリーナやサブアリーナを備え、ガラス面を多く採用し、木材を椅子、床、壁面に使用した明るく開放的で温かい雰囲気のある体育館です。

県総合グラウンドの園内には約 3,200 本の木々が四季折々の姿で県民の心を和ませ、また、式典会場に隣接する県総合グラウンドクラブ（旧偕行社）は岡山県を舞台にした NHK 連続テレビ小説『カムカムエヴリバディ』で使用されました。



ジップアリーナ岡山



県総合グラウンドクラブ（旧偕行社）

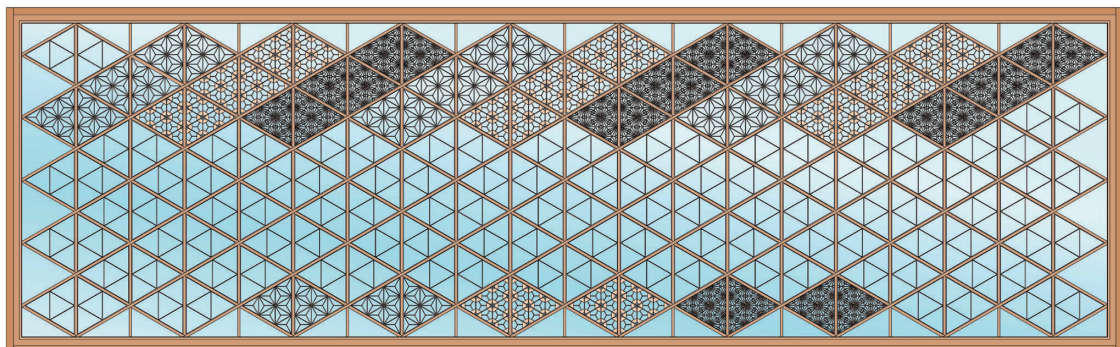


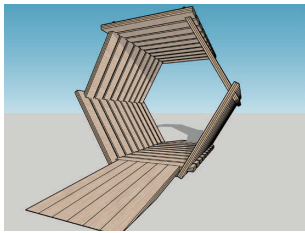
秋の園内

## 会場内工作物の紹介

### ●御座所背面

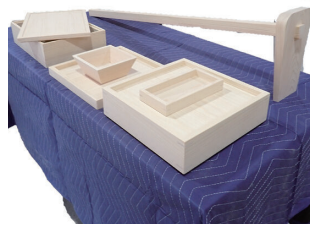
両陛下に御着座いただく御座所の背面装飾は、県内を流れる三大河川（吉井川、旭川、高梁川）を、伝統工芸技法である組子で表現したものです。それぞれの河川を彩る四季折々の花々のほか、麻の葉や川面にきらめく陽光をデザインしています。





### ●CLT ゲート

CLT ゲートは、古来より縁起が良いとされる六の数字にこだわり、組子技法を用いて組み上げています。



### ●御鋤等の什器類

お手植えの際に使用する御鋤等の什器類は、県産ヒノキ材を使用し、ヒノキの美しさと温かみを感じられるよう制作しています。



### ●植樹箱

お手植え箱、代表者等記念植樹箱は、生産量が全国トップクラスの県産ヒノキ材を使用して制作しています。



### ●木製プランターカバー

飾花を入れるプランターカバーは、県産ヒノキ材を使用して、県立勝間田高等学校や県立瀬戸高等支援学校等の県内の特別支援学校の生徒が制作しています。



### ●御机

両陛下の御机は、『やがて風景に在るものづくり』をコンセプトに「より良い未来になるように」との思いを込めたデザインとなっています。



### ●CLT ベンチ

招待者が座るベンチは、東京 2020 オリンピックパラリンピック選手村で使用されたレガシーCLT材を使用して制作しています。



### ●御座所・式典所

両陛下が御着座される御座所や表彰行事等を開催する式典所は県産ヒノキ材フローリングを使用して制作しています。



### ●特別招待者席背面パネル

特別招待者席の背面に設置されるパネルは県産ヒノキシートを使用して制作しています。

## 飾花の紹介



●飾花は、県内産花き8種類を使用したものです。

●会場外の花絵は、県立興陽高等学校の生徒がペチュニアなどを使用し、歓迎の気持ちを表現しています。

●プランター飾花は、県立瀬戸高等支援学校等の県内特別支援学校の生徒が制作したプランターカバーと県内農業系高等学校の生徒等が育成した花苗で会場の華やかな雰囲気を引き立てるよう配置しています。



花絵（1年前記念イベント時）

# 植樹行事

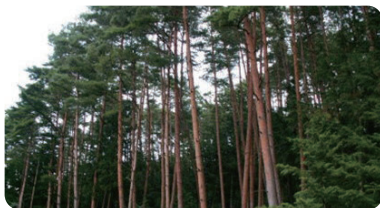


## お手植え

- 天皇皇后両陛下に、お手植えを賜ります。
- お手植えされた記念樹は、第 74 回全国植樹祭の開催を記念し、県土を育む豊かな森づくりのシンボルとして大切に管理・育成していきます。
- 使用する土は、「岡山県エコ製品」に認定された、環境に配慮したものです（お手播き、各種植樹も同様）。

## 天皇陛下お手植え樹種

県を代表する有用な樹木 3 種を選定



### アカマツ (抵抗性 : 桃太郎松)

- ・ 県の木として広く県民に親しまれています。
- ・ 建築材としての利用のほか、備前焼を制作する際に使用する燃料として利用されています。
- ・ 第 18 回大会（昭和 42 年）で昭和天皇・香淳皇后がお手植えされた樹種です。



### ヒノキ (少花粉)

- ・ 県の林業を支える主要樹種で、県内には気候風土に適したヒノキが多く植えられています。
- ・ 建築材などに利用され、生産量は全国トップクラスです。
- ・ 第 18 回大会で香淳皇后がお手播きされた樹種です。



### スギ (少花粉)

- ・ 県の林業を支える主要樹種で、ヒノキの次に多く植えられています。
- ・ 建築材やCLTの材料として利用されています。

## 皇后陛下お手植え樹種

県にゆかりのある花や実の美しい樹木 3 種を選定



### クロガネモチ

- ・ 地方名の「あくら」は岡山市内の道路の名称としても親しまれています。
- ・ 5月から6月頃に淡紫色の小花を咲かせた後、赤い実を付けます。



### アテツマンサク

- ・ 阿哲郡（現・新見市）で発見され、命名された地域固有種です。
- ・ 2月から3月頃に淡黄色で短冊のような花を咲かせます。



### キクザクラ

- ・ 昭和 28 年に昭和天皇が行幸啓の際、後楽園に植樹されました。
- ・ 池田厚子さん（順宮厚子内親王）のお印です。
- ・ 4月下旬に淡紅色の多数の花弁を付ける「菊咲き」をします。





## お手播き

- 天皇皇后両陛下に、お手播きを賜ります。
- お手播きされた種子から養成した苗木は、岡山県が管理・育成し、県内の公共施設等に「記念樹」として配付します。

### 天皇陛下お手播き樹種

将来にわたり林業を支える樹木 2 種を選定



#### ヒノキ (少花粉)



#### スギ (少花粉)

- ・将来にわたり林業を支える樹種として県が普及に取り組んでいます。
- ※木材の利用期を迎えているスギ・ヒノキ人工林の伐採に併せて、跡地に少花粉苗木による植替えを促進するなど花粉発生源対策に取り組んでいます。

### 皇后陛下お手播き樹種

四季折々の景観を形成する花や紅葉の美しい樹木 2 種を選定



#### ヤマザクラ

- ・県内に広く自生する野生種で、県の天然記念物など、地域のシンボルとなっています。
- ・淡紅色の花を咲かせ、新緑の山野に春の風情を添えています。



#### イロハモミジ

- ・県内に広く自生する樹種で、国の名勝の豪渓など、多くの名所があります。
- ・紅葉する様子は鮮やかで、秋の自然景観に彩りを添えています。

## 代表者記念植樹と都道府県代表者等記念植樹

- 招待者代表は、式典会場内で、天皇皇后両陛下の2本目のお手植えと同時に天皇皇后両陛下のお手植えと同じ樹種をそれぞれ1本ずつ植樹を実施します。
- 都道府県代表者等は、式典会場2階で、式典開始前に天皇皇后両陛下のお手植え、お手播きと同じ樹種をそれぞれ1本ずつ植樹を実施します。
- 植樹木は、アフター地域植樹等において、本県の森づくりに活用します。

## 県外招待者へ苗木の贈呈

- 県外招待者に岡山後楽園を彩る樹木から育てた苗木を贈呈します。
- 全国各地において植樹をしていただくことにより、岡山から全国へ、身近なみどりの創出につなげます。



知事とみどりの少年隊による岡山後楽園での贈呈用苗木の鉢上げの様子

# 式典紹介

## 概要

アトラクションは、岡山県の高校生たちが自然と人の関わり方について、さまざまな議論や体験を通してこれからの姿を考えていく様子を、演劇を中心に音楽やダンス等を交えて展開します。

### ストーリー原作

あさの あつこ 『この緑に抱かれて』<sup>いだ</sup>（書き下ろし作品）  
（台本・演出：中島諒人）

### あらすじ

舞台は架空の県内高校。平城京で岡山県産ヒノキが活用されていた史実を知った高校生たちは、木材を活用すべきか、森林を保全すべきか議論が過熱。教師の言葉にヒントを得ながら、高校生たちは森林と人との理想的な関係を見出し、未来へ向けてより豊かな森林の継承を決意します。



あさの あつこさん  
岡山県美作市生まれ。  
作家。『バッテリー』で  
野間児童文芸賞受賞。

## プロローグアトラクション

### ～森林の軌跡～

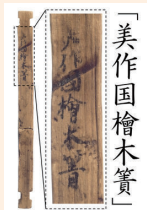
岡山県の高校生たちが、岡山の森林について興味を抱き、その未来への想いが芽生える過程を表現します。

- 平城京跡から出土した 1300 年前の木簡（荷札）に「美作国檜木簀」<sup>みまさかのくにのひのみす</sup>の文字。誰もが知る歴史の舞台に岡山県産木材が使われていたことを知った生徒たちが、ロマンや疑問から議論が熱くなっていく様子を会話劇とライブ演奏で進行します。
- 舞台は、生徒たちが様々な体験を経ながら、木にまつわる民謡や音楽も交えて進行。県内治山に尽力した熊沢蕃山や宇野圓三郎等、先人の偉業も紹介します。



前野 朋哉さん  
〈高校教師役〉

おかやま晴れの国大使  
岡山県倉敷市出身。  
俳優、映画監督。  
NHK 連続テレビ小説  
「カムカムエヴリバディ」等、  
映画やドラマなど数々の話  
題作に出演中。



### 平城京出土の木簡

平城宮（平城京の宮城）から出土した木簡の中に、美作国（和銅3（713）年成立、現在の岡山県北エリア）からヒノキの簀（すのこ）が運ばれたことを示す送り札が発見されました。

簀とは、細板や割竹、葦等を糸で編み、床上の敷物やすだれに用いられたもののほか、角材を意味することもあります。朝廷においてヒノキは建築材をはじめ、簀子等の舗設具や巻物の軸等に幅広く利用されました。

〈写真〉平城宮 471 号木簡（「木簡庫」（<https://mokkanko.nabunken.go.jp/ja/6AABUS48001086>）をもとに岡山県作成）



### 熊沢 蕃山（くまざわ ばんざん） [元和5（1619）年～元禄4（1691）年]

江戸前期の陽明学者。京都生まれ。岡山藩主・池田光政に仕え、一度辞任して中江藤樹のもと陽明学を学んだ後、再び岡山藩に仕え、治山治水や教育政策に腕をふるって光政の政治を助めました。

「日本初のエコロジスト」とも称される蕃山は、「山林は国の本なり」や、天と人が共に歩むという「天人合一」<sup>てんじんごういつ</sup>等を唱え、自然環境保護を前提に、むやみな森林伐採等の自然破壊をすれば、やがて人間に洪水等自然災害の災いが及ぶと説いています。〈画〉秋山清水



### 宇野 圓三郎（うの えんざぶろう） [天保5（1834）年～明治44（1911）年]

明治期の治山・治水家。現在の岡山県備前市生まれ。熊沢蕃山の著書を読み、その思想を受け継ぐ。明治13（1880）年の豪雨で高梁川流域が悲惨な状況になったのを見て、県令高崎五六に「治水建言書」を提出し、高崎県令も感心して意見を採用しました。

宇野はこれを機に48歳にして県庁に入り、多くの砂防工事を手掛け、特に現在の総社市である見延村を中心とした「井原呂谷川砂防堰堤群」は、岡山の近代砂防発祥の地として国登録有形文化財に登録されています。

## 記念式典

天皇皇后両陛下によるお手植え・お手播き、緑化功労者等の各種表彰、苗木の贈呈、大会宣言、次期開催県へのリレーセレモニー等を実施します。



お手植え



お手播き



リレーセレモニー

〈写真提供〉岩手県



### 国歌独唱

海上自衛隊東京音楽隊  
三宅 由佳莉さん  
自衛官 2等海曹  
おかやま晴れの国大使  
岡山県倉敷市出身



苗木の贈呈において贈呈する苗木は、岡山県立勝間田高等学校総合学科森林系列の皆さんが心を込めて育てました。

## メインアトラクション

### もり ～森林への想い～

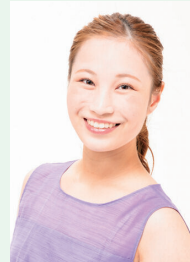
岡山の森林を、いかにより豊かに未来へ引き継ぐかを考えてきた生徒たちの新たな決意を力強く表現します。

- 都会から岡山へUターンした教師が、岡山から離れたからこそ見えた岡山の魅力を、歌も交えて表現します。その言葉にヒントをもらった生徒たちは、新たな森との関係に気づき、岡山の森の未来への羅針盤を共有する歓びの輪を演出します。
- 生徒たちの高まる熱い想いは最高潮に達し、アンサンブル、ダンス、コーラス等も加わり、未来への胎動を感じさせる壮大なフィナーレを迎えます。

### <アトラクションテーマ曲>

作曲：米倉由起（くらしき作陽大学 准教授）  
編曲：浅井暁子（金沢大学 准教授）  
作詞：第74回全国植樹祭岡山県実行委員会

晴れの国おかやま 豊かな光が優しく包む  
輝く光がはぐくまれ みどりが生まれる  
人は森林に問いかける  
森林は答え問い返す その営みのはるかさ  
私たちはこれまでも これからもともに  
手をひろげ 手をつなぎ生きていく森林と



岸本 由有さん

〈高校教師役、ソプラノ〉

岡山県岡山市出身。シンガー・ダンサー。声楽を岡崎順子氏に師事。第12回東京国際声楽コンクールミュージカル部門全国大会入選。第21回大阪国際音楽コンクール声楽部門ミュージカルコース全国大会第2位(1位なし)。



## エピローグアトラクション

### ～豊かな<sup>も</sup>り森林を次世代へ～

#### ■おかやまフォレストーク

岡山の森づくりの次代の担い手が語る「未来への夢」

建築家・隈研吾さんからメッセージをいただくとともに、森林や木材と様々な関わりのあるパネリストがそれぞれの魅力ややりがい、課題等を語り合います。



©J.C. Carbonne

隈 研吾さん

#### ■グランドフィナーレ

出演者全員が登場し、未来へ向けた力強いメッセージと歌唱で、感動共鳴のフィナーレを迎えます。

## アトラクションで使用する岡山県産ヒノキ製楽器



#### ヒノキギター <製作：香山裕樹（新庄村）>

西日本豪雨で伐採された樹齢100年超の新庄村産ヒノキを譲り受け、ボディに使用。一般的に使われるヒノキと比べて木目が綿密に詰まっており、その重厚な木肌からは樹齢100年超の厳格さを感じさせてくれます。そんな素材を楽器として最大限活かすため、試行錯誤を重ねました。着手から1年以上経た令和4(2022)年4月に第1号機が完成しました。



#### TARU カホン <製作：立花容器株式会社（矢掛町、倉敷市）>

桶と樽の製造業者として大正4(1915)年創業の食品容器メーカーが、長年培った桶や樽の製造技術を生かし、味噌樽をベースに県産ヒノキを活用して開発しました。



#### カンポンポン <製作：モリノオト（西粟倉村）>

西粟倉村産ヒノキを使ったスリットドラム。表面のパターンは「山」と「水」を表現しており、バチや手でたたいたりこすると色々な音を出すことができます。

平成28(2016)年、GOOD TOY AWARD 2016 林野庁長官賞受賞。

## 作州木挽唄

岡山県北部の作州地方は古来よりヒノキの産地として知られ、全国から職人が山々へ出稼ぎに来ていました。木挽唄は、吉野杉の産地である奈良県の吉野川上流域が発祥とされ、渡り木挽きと呼ばれる職人たちが出稼ぎに行き、先々の仕事場で広めた<sup>わざうた</sup>業唄です。集まった職人たちが息を合わせ作業をするため、その土地で独自に発展しそれぞれの唄が生まれました。主に<sup>のこぎり</sup>鋸で木材を挽くときに唄い、中に鋸のリズムを思わせる<sup>はやしことば</sup>囃詞があることが特徴です。

## 出演者紹介

項目	出演者／団体名
総合司会	○RSK山陽放送 岡田美奈子
式典進行役	○岡山県高等学校文化連盟（放送文化部会） ・岡山県立岡山朝日高等学校 ・就実高等学校 ・岡山県立玉島高等学校 ・明誠学院高等学校
手話通訳・要約筆記	○公益社団法人岡山県聴覚障害者福祉協会 ○岡山県要約筆記団体連絡会
式典アシスタント	○岡山県高等学校商業教育協会 ・岡山県立岡山東商業高等学校
式典音楽隊（管弦楽）	○岡山市ジュニアオーケストラ
式典音楽隊（合唱）	○岡山県高等学校文化連盟（合唱部会） ・岡山県立岡山城東高等学校 ・倉敷高等学校 ・岡山県立津山高等学校 ・倉敷翠松高等学校 ・岡山県立総社高等学校 ・金光学園中学・高等学校 ・岡山県立高梁高等学校 ・岡山県美作高等学校 ・山陽学園高等学校 ・岡山白陵中学校・高等学校 ・就実高等学校
国歌独唱	○海上自衛隊東京音楽隊 2等海曹 三宅由佳莉
介添え 苗木の贈呈 大会宣言	○みどりの少年隊 ・びぜん緑の少年隊 ・大井和みどりの少年隊 ・いんべ緑の少年隊 ・真備町菌みどりの少年隊 ・玉原緑化少年団 ○岡山県立勝間田高等学校 ○岡山県立興陽高等学校 ○岡山県森林組合連合会 ・びほく森林組合 三村彩子
アトラクション	○高校教師役 前野朋哉、岸本由有 ○高校生徒役 岡山県高等学校文化連盟（演劇部会） ・就実高等学校演劇部 ○森林組合職員役 岡山県森林組合連合会 ・びほく森林組合 三村彩子 ○森林ガイド役 新庄村森林セラピー協議会 黒田眞路 ○器楽アンサンブル 浅井暁子、くらしき作陽大学 ○木製楽器 香山裕樹、岩本象一、田中良平 ○コーラス 岡山県高等学校文化連盟（合唱部会） ・岡山県立岡山城東高等学校合唱部 ○民謡（木挽唄） 岡山県民謡民舞連盟 ○ダンス 岡山県高等学校文化連盟（ダンス部会） ・岡山学芸館高等学校ダンス部 ○ビデオメッセージ 建築家 隈研吾 ○フォレストーク発表 岡山県森林組合連合会 ・びほく森林組合 三村彩子 新庄村森林セラピー協議会 黒田眞路 建築家 弥田俊男 もりの香保育園 原田淳弥



伐  
つて

使  
つて



# 大会宣言

第74回全国植樹祭は、岡山県岡山市のジップアリーナ岡山を式典会場として開催され、「晴れの国 光で育つ 緑の心」が大会テーマとして掲げられた。

先人たちのたゆまぬ努力により豊富な森林資源が育まれたことに深く感謝するとともに、その資源を有効に活用しながら、新たな緑の循環を進め、健全で豊かな森林を未来に引き継いでいくため、次のことに重点を置いて、緑化運動のさらなる展開を図ることを宣言する。

- 私たちは、森林が持つ多様な機能と、SDGs やカーボンニュートラルに果たす役割について、社会全体で共有し、森林を守り育てる取組を一層進めます。
- 私たちは、暮らしの中で木材の積極的な利用と適切な植林を通じて、「伐って、使って、植えて、育てる」という森林資源の循環利用を推進します。
- 私たちは、森林・林業や木材利用について、一層の知識と技術の習得に努め、森林・林業・木材産業の未来を切り拓きます。

令和6年5月26日



育  
て  
る

植  
え  
て



# 感謝状・記念切手贈呈



## 大会テーマ

全国から応募があった 1,444 点の作品の中から選定しました。

## 晴れの国 光で育つ 緑の心

- **作者**：おおすみ はんな 大隅 絆成さん（岡山市北区・岡山市立西小学校5年生 ※選定時）
- **制作意図**：岡山は晴れの国だから光を使った。育つのは緑にも心にも使えるから両方育てばいいなと思いその願いをこめた。

## シンボルマーク

全国から応募があった 471 点の作品の中から選定しました。

- **作者**：みやかわ ちはる 宮川 千明さん（岡山市北区）
- **制作意図**：ももち、うらっちの足元の輪を繋げる事で、「循環」「人・活動のつながり」を表現。2人の服装は緑を基調に動きやすい格好にした。背景の桃にサンバースト（太陽光線）をあしらうことで、晴れの国のイメージも足して岡山らしさを出した。



## 大会ポスター原画

岡山県内の小中高校生から応募があった 615 点の作品の中から選定しました。

- **作者**：にしやま ここな 西山 心和さん（浅口市・浅口市立金光小学校5年生 ※選定時）
- **制作意図**：晴れの国と太陽とやさしさでハートの木を大きく育て、みんなが幸せになれるといいなという思いをこめた。



## 記念切手

「第74回全国植樹祭」のお手植え、お手播き樹種を採用しています。この記念切手は、令和6年5月22日（水）に全国の郵便局で一斉に発売しました。



# 令和6年用 国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクール

## 特選

### ●小学校の部

文部科学大臣賞・国土緑化推進機構会長賞



「木をうえようよ。」

新潟県  
新潟市立上所小学校  
はまだ こはるこ  
1年・濱田 小晴子

育樹運動ポスターとして採用

農林水産大臣賞・国土緑化推進機構会長賞



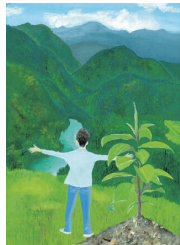
「豊かな山がつくるもの」

愛知県  
名古屋市立鶴舞小学校  
みやもと ひかり  
6年・宮本 光

国土緑化運動ポスターとして採用

### ●中学校の部

文部科学大臣賞



「この美しさを守りたい」

山形県  
南陽市立沖郷中学校  
しまくら ゆうと  
3年・嶋倉 優斗

農林水産大臣賞



「つなぐ～みどり輝く未来へ～」

千葉県  
市川市立第七中学校  
すだ ゆうか  
2年・須田 優花

### ●高等学校の部

文部科学大臣賞



「鮮やかな生命と私」

沖縄県  
沖縄県立開邦高等学校  
いげみや もね  
1年・池宮 百音

農林水産大臣賞



「共に生きる」

佐賀県  
佐賀県立有田工業高等学校  
やまくち なつき  
1年・山口 夏季

## 準特選・入選

### ●小学校の部

準特選 | 林野庁長官賞

深谷あかね	神奈川県 海老名市立上星小学校	5年
牛田 彬仁	香川県 観音寺市立観音寺小学校	2年
竹原 文崇	香川県 高松市立中央小学校	5年

入選 | 国土緑化推進機構理事長賞

岡田 梓	岩手県 盛岡市立城北小学校	4年
久保田 楓	岩手県 盛岡市立城北小学校	3年
堀田莉紗子	宮城県 美里町立青生小学校	1年
萩原 壮亮	群馬県 渋川市立古巻小学校	1年
徳政 光琉	千葉県 市原市立東海小学校	6年
桑原 奏人	東京都 町田市立南つくし野小学校	3年
斯波 旺希	神奈川県 伊勢原市立伊勢原小学校	1年
新聞 至	静岡県 静岡大学教育学部附属静岡小学校	6年
石川芽衣子	愛知県 西尾市立西尾小学校	3年
三宅 希幸	滋賀県 野洲市立祇王小学校	6年
下岡 美也	京都府 亀岡市立大井小学校	2年
西尾 健成	大阪府 箕面市立西南小学校	4年
米原 花恵	鳥取県 米子市立車尾小学校	5年
和田 実結	徳島県 徳島市新町小学校	5年
市瀬 健	長崎県 佐世保市立早岐小学校	5年
竹上 月望	長崎県 佐世保市立清水小学校	3年
磯田 晃介	熊本県 人吉市立東間小学校	5年
野崎 宏太	鹿児島県 霧島市立天降川小学校	5年

### ●中学校の部

準特選 | 林野庁長官賞

市川 莉緒	静岡県 静岡市立清水庵原中学校	2年
森下 真弥	岡山県 高梁市立高梁北中学校	3年
寺田 夏花	鹿児島県 始良市立帖佐中学校	2年

入選 | 国土緑化推進機構理事長賞

熊谷 遼子	岩手県 一関市立花泉中学校	3年
丸山夢紀子	群馬県 群馬県立中央中等教育学校	1年
藤井 朱理	千葉県 我孫子市立久寺家中学校	1年
上原 早藍	静岡県 静岡市立大里中学校	2年
鈴木 悠介	愛知県 豊川市立南部中学校	3年
平島はなね	滋賀県 守山市立守山北中学校	3年
貸川 花	兵庫県 尼崎市立常陽中学校	3年
小谷 萌	鳥取県 琴浦町立東伯中学校	3年
岡 陸心	島根県 出雲市立向陽中学校	3年
横尾 奈南	佐賀県 佐賀市立城北中学校	2年
高木 里麻	宮崎県 宮崎市立宮崎西中学校	3年
桑津 理咲	宮崎県 美郷町立西郷義務教育学校	2年

### ●高等学校の部

準特選 | 林野庁長官賞

栗田竺々花	静岡県 静岡市立清水南高等学校	1年
下岡 里奈	奈良県 奈良県立高門芸術高等学校	1年
東 蓬	岡山県 岡山県立高梁城南高等学校	3年

入選 | 国土緑化推進機構理事長賞

小高 理緒	宮城県 古川高等学校	2年
石井 里來	茨城県 茨城県立笠間高等学校	3年
佐藤 春樹	新潟県 新潟県立新潟工業高等学校	3年
生田目朱莉	静岡県 静岡県立伊豆伊東高等学校	2年
山口恵麗奈	京都府 京都府立北嵯峨高等学校	1年
林 純菜	香川県 香川県立高松工芸高等学校	2年



(学校・学年は、令和5年12月受賞時のもの)  
(敬称略)



# 令和5年度 緑化功労者



## 農林水産大臣賞（感謝状）



平成16年からこれまでに約130haに及ぶ里山の整備を行っており、林産物を使いきるをモットーに枝条等も活用している。また、後継者育成のための研修会の開催や民間企業・地域・団体が交流しながら森林整備を進める活動に取り組んでいる。

長野県 **任意団体 一期会**  
代表 古田 今朝芳



伊部区有林管理会が所有する約4haの「伊部つながりの森」を主なフィールドとし、小学生を対象とした森林体験学習会等を毎年開催している。

緑の少年隊の指導員として、緑と自然の保護についても普及啓発を行っている。

岡山県 **三村 隆司**



森林整備の基盤となる治山・林道に関する調査測量、普及啓発活動等を行っており、特に、小中学生対象の森や自然についての作文コンクール、治山林道体験ツアー、優良工事等コンクールを開催するほか、ボランティア団体を立ち上げ森林保全活動を展開している。

高知県 **一般社団法人 高知県山林協会**  
会長理事 池田 三男

## 国土緑化推進協会賞（感謝状）

●岐阜県 **原 富美子**

●愛知県 **後藤 齊**

●大阪府 **栗本 修滋**

## 林野庁長官賞（感謝状）

●北海道 **山崎 繁**

●青森県 **菅原 利耕**

●茨城県 **梶川 裕二**

●栃木県 **荒井 憲志**

●静岡県 **熊谷 啓司**

●和歌山県 **美浜町立松原小学校**

●山口県 **福田 正志**

## 国土緑化推進理事長賞（感謝状）

●兵庫県 **きすみの森林ボランティア**

●愛媛県 **藤中 彰**

●福岡県 **若杉霊峰会**

●佐賀県 **川添 博信**

（敬称略）



# 令和5年度 全日本学校関係緑化コンクール

## 学校林等活動の部

### ●小学校の部



特選 | 農林水産大臣賞・日本放送協会会長賞

#### 鹿児島県 曾於市立恒吉小学校

学校林活動を情操教育や体力づくり、自然に親しみ自然を愛する気持ちを育てる場として位置づけ、森林の役割の学習（知育）から森林整備（体育）、木製品の製作（木育）や食とのつながり（食育）まで総合的に取り組んでいる。

準特選 | 国土緑化推進機構会長（衆議院議長）賞

岩手県 雫石町立御明神小学校  
福島県 会津若松市立湊小学校

入選 | 国土緑化推進機構理事長賞

山梨県 都留市立谷村第一小学校  
宮崎県 椎葉村立大河内小学校

### ●中学校の部

準特選 | 国土緑化推進機構会長（衆議院議長）賞

鹿児島県 三島村立三島竹島学園

### ●高等学校の部

準特選 | 国土緑化推進機構会長（衆議院議長）賞

秋田県 秋田県立能代支援学校

## 学校環境緑化の部

### ●小学校の部



特選 | 文部科学大臣賞・日本放送協会会長賞

#### 埼玉県 羽生市立羽生南小学校

教科横断的に学校環境緑化を推進している。特に、児童自身が校内における樹木の配置とその名前や特性をタブレット上で更新することができる「グリーンマップ」を作成し、ICTを効果的に活用している。

準特選 | 国土緑化推進機構会長（衆議院議長）賞

秋田県 仙北市立神代小学校  
愛知県 岡崎市立形埜小学校  
鹿児島県 鹿児島市立西紫原小学校

入選 | 国土緑化推進機構理事長賞

福島県 会津若松市立大戸小学校  
山梨県 韮崎市立穂坂小学校  
熊本県 熊本市立河内小学校  
宮崎県 高千穂町立高千穂小学校

### ●中学校の部



特選 | 文部科学大臣賞

#### 広島県 東広島市立安芸津中学校

本校では、各教科等で、環境緑化をテーマとして関連付けた実践的な取り組みを行っている。また、多様な施設や団体と連携し、地域社会との交流を深めながら、校内だけでなく地域における緑化推進にも貢献している。

準特選 | 国土緑化推進機構会長（衆議院議長）賞

熊本県 熊本市立白川中学校  
鹿児島県 肝付町立岸良学園

入選 | 国土緑化推進機構理事長賞

埼玉県 加須市立大利根中学校  
山口県 周南市立住吉中学校

### ●高等学校の部



特選 | 文部科学大臣賞

#### 熊本県 熊本県立ひのくに高等支援学校

「環境は人づくり、人が環境をつくる」との学校環境緑化テーマを掲げ、「地域花いっぱい&クリーン大作戦」などの地域貢献活動や情報発信を積極的に展開し、各生徒の自己有用感、自己肯定感につなげている。

入選 | 国土緑化推進機構理事長賞

静岡県 静岡県立富士特別支援学校富士宮分校  
大分県 日本文理大学附属高等学校

## 協力者の部

### ●協力賞（ノースロップ賞）

愛知県 フォレストニア

三重県 認定特定非営利活動法人 森林の風

# 岡山県緑化関係表彰



## 環境おかやま大賞



郷土を愛し、自然に親しむ心豊かで健全な青少年の育成を図ることを目的に設立された、緑の少年隊で構成される組織であり、「岡山県みどりの大会」の記念植樹の支援やそれぞれの地域の環境を生かして、植物・野鳥の観察、植生調査、苗木づくり、学校・公園等の緑化活動など創意に満ちた活動を展開するなど、植樹等の緑化を通じ、地域の環境美化の推進に貢献している。

### 岡山県緑の少年隊連絡協議会

## おかやま森づくり未来賞



森林所有者や林業従事者の所得向上のため、県内に設置した原木市場での競り売りによる木材の有利販売や、県産森林認証材を使用した合板の製造販売に取り組んでいる。また、再造林を促進するための造林及び下刈りに要する経費の支援や、ドローンを活用した林業資材等の運搬による労務軽減及びコスト削減など、適切な森林整備の促進に貢献している。

### 岡山県森林組合連合会



木造住宅の普及や「おかやま木材フェスティバル」の開催等による一般消費者への普及PR、国内外への県産材の販路開拓、県産材のサプライチェーンの構築などに取り組んでいる。こうした県産材の需要拡大と安定的な供給への取組を通じて本県の豊富な森林資源の循環利用を進め、健全な森林の育成や林業及び木材産業の持続的な発展に尽力している。

### 一般社団法人 岡山県木材組合連合会



治山工事や林道工事を通じて、長年にわたり、本県の森林整備の促進に大きく貢献するとともに、森林土木工事特有の技術的対応について会員の研鑽や協会独自の表彰を通じて、森林土木工事関係者の技術水準の向上に寄与している。また、社会貢献活動として森林保全に積極的に取り組むなど、健全な森林の育成のために献身的な活動を続けている。

### 岡山県森林土木建設協会



長年にわたり農林学分野の教育者として、多くの優れた人材を育成するとともに、森林生態学や環境修復に関する先駆的な研究を推進し、我が国における第一線の研究者として高い評価を受けている。また、岡山県森林審議会など各種審議会の委員として、その卓越した見識と豊富な知識をもって森林・林業や環境施策等に関する重要な提言を行うなど、地域社会の発展に尽力している。

### 千葉 喬三

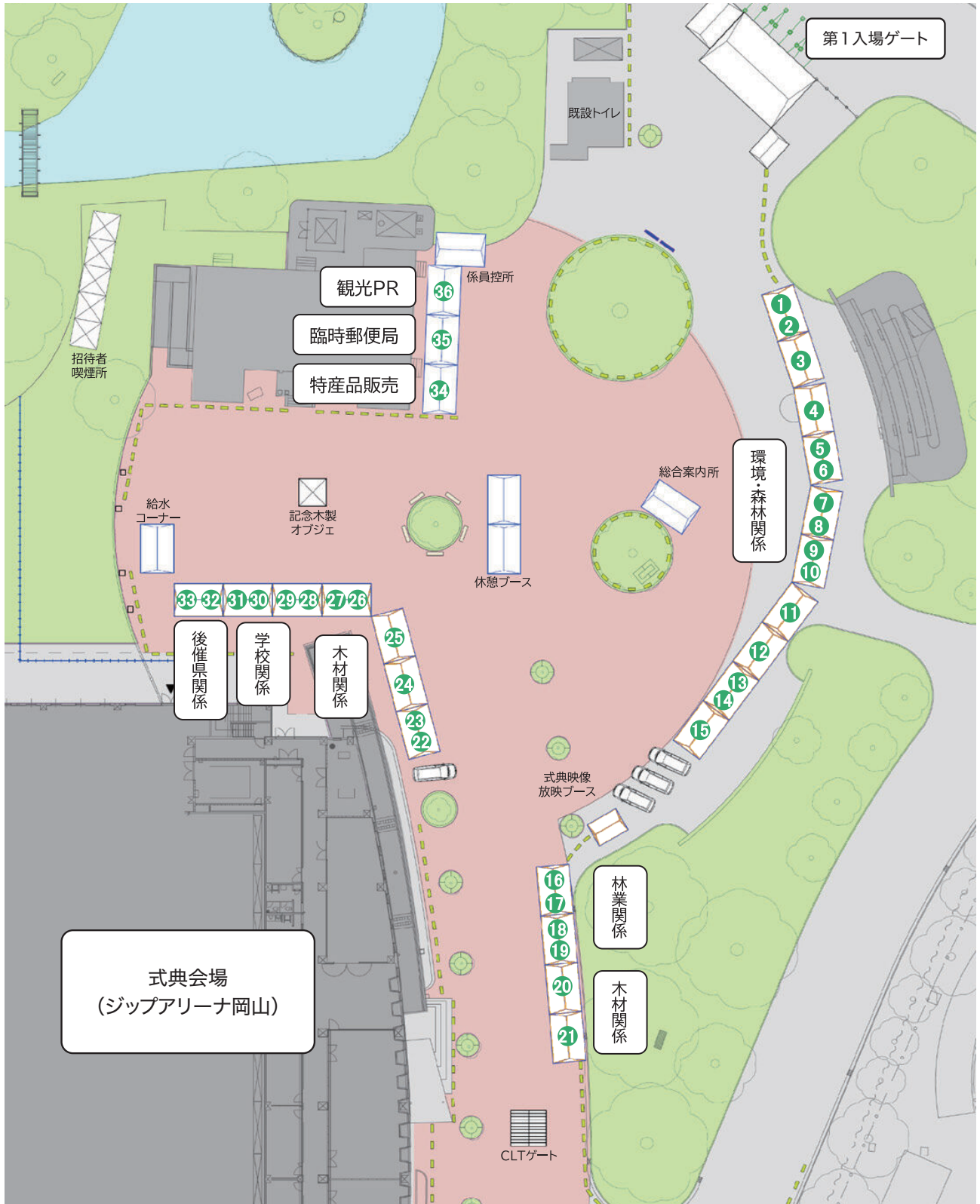
(敬称略)



# ECO&MOK ハレひろば (7:45~9:30、12:30~14:00)

式典エリアと隣接した場所に、県内事業者等の環境配慮製品・技術・取組や森林・林業・木材関連の製品・技術・取組などの発信と交流の機会を創出することを目的に展示 PR 会場を設置しています。

## 会場図



## 出展団体の紹介

番号	出展団体名	出展内容
1	公益社団法人岡山県緑化推進協会	「緑の募金」にご協力下さい! 全国植樹祭記念バッジ500円〜
2	藤森運輸株式会社	SDGs の取組と企業との協働森づくり事業「ふじの森」の紹介
3	公益財団法人イオン環境財団	公益財団法人イオン環境財団の活動紹介パネル展示と動画の放映
4	株式会社ジップ	伝統工芸木炭生産技術保存会の活動及び取組事例の紹介
5	日本植生株式会社	間伐材を有効利用した植生基材マット、シートの展示
6	株式会社日健総本社	土壌藻類を活用した環境に優しい表面侵食防止工法「BSC 工法」の紹介
7	大建工業株式会社	国産の未利用木材を活用した木質培地と菜園事業の紹介
8	服部興業株式会社	ヒノキを使ったマイ箸づくり（製作時間約30分）
9	岡山県農林水産部林政課・水産課	森林や水産資源の保全などに向けた岡山県林政課・水産課の施策を紹介
10	岡山市農林水産課	岡山県産の海苔を使用した味付のりや焼のり等の PR 販売等
11	中国四国地方環境事務所	瀬戸内海国立公園のPRとオリジナルデザインの缶バッジ製作体験
12	公益財団法人岡山県環境保全事業団	事業内容と環境配慮製品・取組、生物多様性に関する活動内容紹介
13	岡山県農林水産総合センター	気候変動に対応した新技術等の研究成果パネルを中心に展示
14	岡山県環境文化部脱炭素社会推進課	岡山県の地球温暖化対策について紹介
15	三菱自動車工業(株)/西日本三菱自動車販売(株)	電動車両の展示、給電デモンストレーション、パネル等の展示
16	岡山県森林組合連合会	岡山県の森林・林業に関する展示及び木製品の販売
17	岡山県農林水産総合センター森林研究所	少花粉コンテナ苗、香り成分残存ヒノキ板材、林業研修棟等の紹介
18	林野庁岡山森林管理署、森林技術・支援センター	林野庁岡山森林管理署、森林技術・支援センターの業務紹介
19	新見市&未来へつなぐ新見の林業会議	新見市の林業・観光の紹介、木工品の展示・販売
20	さんもく工業株式会社	木材保存処理技術による良質な景観・公園施設製品の展示
21	株式会社佐田建美	1400年引き継がれる日本伝統の技「真庭組子」の紹介
22	山下木材株式会社	岡山県産構造材の展示および木製アクセサリーブづくり
23	江与味製材株式会社	岡山県産材バレルサウナの紹介
24	院庄林業株式会社	植林基金の取組内容とツール販売や木の千羽鶴折りの CSR 活動
25	TSUYAMA FURNITURE	ヒノキとスギを使用した家具ブランドの製品展示
26	一般社団法人岡山県木材組合連合会	県産ヒノキ等の木製品の展示販売等
27	岡山木材協同組合	屋久杉天井板や樺如輪壺盤などの銘木や桧製店舗向け什器の展示
28	株式会社大三商行	植樹祭記念木製オブジェ「環る木」の展示と木材加工技術の PR
29	岡山県立高松農業高等学校	学校紹介の展示
30	岡山県立興陽高等学校造園デザイン科	苗木育成・植樹ボランティア・花絵制作の様子をパネル展示
31	岡山理科大学附属高等学校 IB コース	高校生が企画実施した間伐材ワークショップの紹介
32	第75回全国植樹祭 埼玉 2025	次期全国植樹祭「第75回全国植樹祭」(埼玉大会)のPR
33	第47回全国育樹祭 ふくい 2024	次期全国育樹祭「第47回全国育樹祭」(福井大会)のPR
34	岡山天満屋	大手まんぢゅう、きびだんごなど岡山の名産品の販売
35	日本郵便株式会社	郵便切手類等販売及び荷物引受
36	岡山県観光課 (「森の芸術祭 晴れの国・岡山」実行委員会事務局)	「森の芸術祭 晴れの国・岡山」開催 PR 及び岡山県観光 PR

# これまでの歩み

第74回全国植樹祭の開催にあたり、本日の式典開催まで、関係団体、市町村及び教育機関等の皆さまの御協力をいただきながら、県民参加の地域植樹や1年前イベント等の周期イベントを開催することで、機運の醸成を図ってきました。その一部を紹介いたします。



**苗木の育成体験**  
(苗木のホームステイ・スクールステイ)



**全市町村参画記念植樹**



**苗木の引渡し式**  
(苗木のホームステイ・スクールステイ)



**木製地球儀巡回展示  
到着式**



**カウントダウンボード  
除幕式**



**県内学校での  
木製品制作**



**木製地球儀巡回展示  
出発式**



**地域植樹**



**100日前イベント**



**アトラクション  
合同練習**



**200日前イベント**



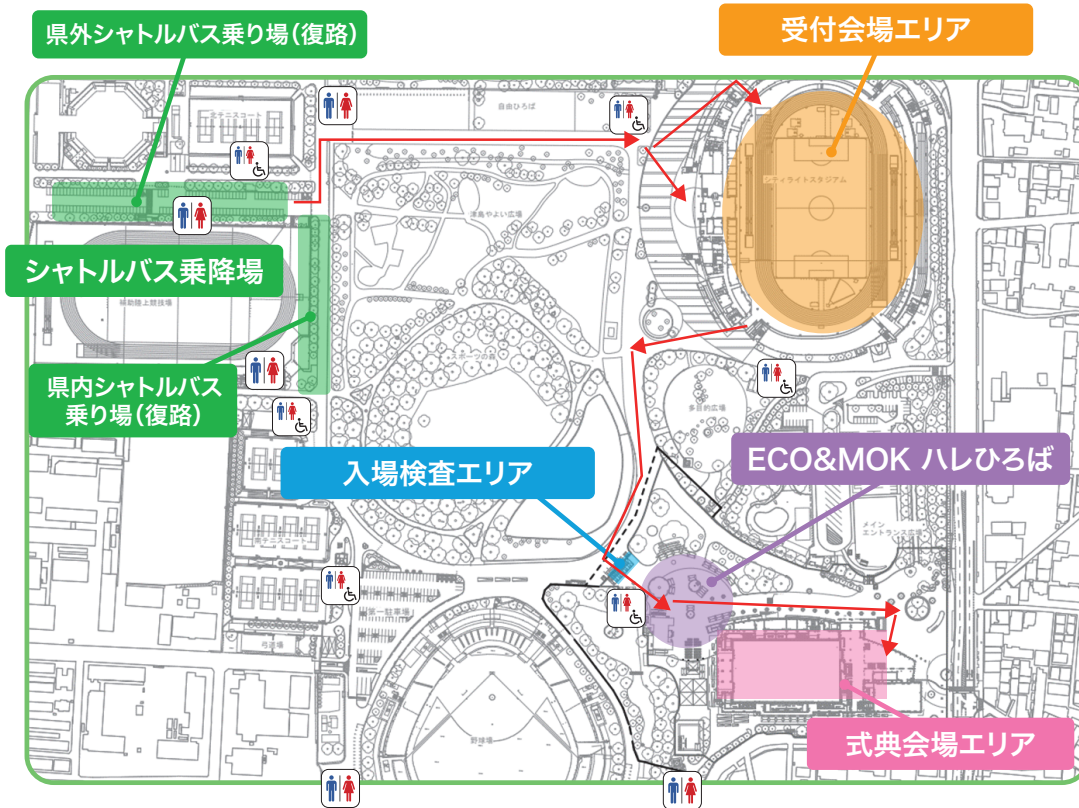
**森・みどりがひろがる  
読み聞かせ**



**1年前イベント**

# 会場全体図とサテライト会場

## 会場全体図



※赤矢印の経路はシャトルバスを利用した場合の往路の順路です。復路は逆になります。なお、手荷物を受付会場へ預けていない場合は、受付会場を経由することなく、岡山駅行きシャトルバスを利用できる他、式典会場から直接お帰りいただいて構いません。

※帰りの岡山駅行きシャトルバスの出発は、式典終了後～14:15を予定しています。

## サテライト会場の紹介

- 大型ビジョンによるライブ配信  
式典の様子を大型ビジョンで観覧できます！



- 木と触れ合えるコーナー



木のキックターゲット



木工体験

- 木製リヤカーゴマルシェ  
たくさん出展しています！



## ステージイベント

- オープニング 9:30～12:30  
全国植樹祭式典 中継
- 大宮踊披露 12:45～  
ユネスコ無形文化遺産／国指定重要無形民俗文化財
- 備中神楽演舞 14:00～  
国指定重要無形民俗文化財

- ステージイベント



大宮踊披露



備中神楽演舞



晴れの国 光で育つ 緑の心

第74回

全国植樹祭 岡山 2024

第74回全国植樹祭に御協賛いただいた皆様

Forest

岡山県森林組合連合会

OBIS

Okayama Broad Information System

AEON

イオン環境財団



一般社団法人 岡山県トラック協会



さんもく工業株式会社



院庄林業株式会社



株式会社 奥野組



一般社団法人  
岡山県建設業協会  
General Contractors Association Of Okayama



JAグループ岡山

JA岡山 JA晴れの国岡山 JA岡山中央会 JA全農おかやま  
JA共済連岡山 JA岡山厚生連 JAバンク岡山 JA岡山電算センター  
岡山県農協信用保証センター 岡山県農業信用基金協会  
岡山県農業開発研究所 岡山県農業会館



成通

天皇陛下御即位岡山県奉祝委員会



一般社団法人  
岡山県木材組合連合会



木材の可能性。その先へ  
大三商行

ZIP

Panasonic Group



岡山県森林土木建設協会  
Okayama Forest Engineering Construction Association



杉と松、美作材のふるさと  
山下木材株式会社



太陽と緑の国づくり  
Nikon 日本植生株式会社

トヨタカローラ岡山



防衛大臣賞 受賞  
フロスタニン・BSC 工法の  
株式会社 日健総本社



FUJIMORI  
TRANSPORT CORP.



農林中央金庫  
NORINCHUKIN



ちゅうぎん  
フィナンシャルグループ



MITSUBISHI  
MOTORS



岡山県山林種苗協同組合



DAIKEN



服部興業

倉敷木材組合  
75周年記念

岡山木材協同組合

MEIKEN



東急不動産



JFE スチール 株式会社



トマト銀行

JA晴れの国岡山 新見花卉部会

※協賛額30万円以上の企業・団体を掲載。



このプログラムは、日本の森林を育てる  
ために間伐材を積極的に使用しています。

認定番号  
K0301090